



みんなで行く
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.354
4月-1号

令和7年4月発行

教育長メッセージ…P1掲載

千葉県教育委員会

すぎの かあい
教育長 杉野 可愛



着任のご挨拶

『変化を加速すること』一緒に取り組みませんか
～子どもたちと先生の笑顔のために～

本年4月に千葉県教育委員会教育長に就任しました。皆様と一緒に、千葉の教育に笑顔を増やしてゆけたらと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。

私は、千葉県四街道市で高校卒業まで過ごしました。(大学進学後は、親元を離れ東京で一人暮らしでした。)幼稚園の記憶は残念ながらあまり残っていないのですが、小学校から高校まで、学校には、楽しい思い出が多いです。先生からは、いつも目をキラキラさせて話を聞いてくれると、よく褒められました。苦手な教科もあったけれど、配られてすぐに教科書を読み終えてしまう教科もありました。いつも暖かい雰囲気のある教室の窓から、世界を、未来を、夢見ていました。

そんな日々があったから、就職先に文部科学省を選んだのかもしれませんが、2年前に突然、故郷、千葉県への出向辞令が出て、県教育委員会の教育次長として戻ってきました。かわいがってくれた恩師は、少し前に他界されたと聞きました。それでも、千葉県で出会う先生方や子供たちは、知事部局から来られている行政の方までも、なぜか、懐かしい身内のように感じて、不思議でした。

富塚前教育長の下、様々な課題に取り組みました。教員不足対応では、奨学金の返還支援事業や千葉大をはじめとする教員養成課程を持つ大学との連携、ペーパーティーチャーなど社会人の採用、働き方改革では、

スクール・サポート・スタッフや副校長・教頭マネジメント支援員など、国の情報も入手しながら、担当課と一緒に、一日も早く学校に配置できるように取り組みました。国等から送られてくる通知文書が現場の負担になっているということで、教育長から、他県の取組を参考に本県でもやるように指示を受け、教育次長室で同室の次長さんと一つ一つ目を通し、学校に送るもの送らないものを仕分けました（4割ほど削減できたそうです）。他にも、学校のDXや事務職員の負担軽減、主に県立学校の外線電話を集約して受け付ける、教育庁統一ダイヤルの設置の検討など、「やれることは全部やる」を合言葉に担当部署と一緒に取り組みました。

教育長からの最後の宿題は、『変化を加速すること』でした。現場で毎日奮闘してくださっている先生方が少しでもゆとりと自信を持って子供たちと向き合えるように、また、子供たちが過ごす学びの環境がもっと豊かなものになるように、そういう想いでやってきたつもりですが、まだまだ、『変化』と言える状況ではないということだと思っています。

少しでもスピードを上げるために、県教委のメンバーには、今年度、私の指示を待つのではなく、それぞれが、～子どもたちと先生の笑顔のために～自らの役割を自ら考えて、コミュニケーションを密に取りながら、主体的・対話的に動いてほしいとお願いしました（もちろん指示も出しますが）。県教委一同、学校現場の皆さんに少しでも『変化』を実感していただけるように、全力で取り組んでいくつもりです。必要なことは国にもどんどん要望していきます。

もし、私達の想いが届いたら、一緒に動いていただけますと嬉しいです。動いていただける方が増えれば増えるほど、『変化』が加速すると思うからです。それぞれに、居る場所は離れていても、皆さんと心をついに、～子どもたちと先生の笑顔のために～、精一杯、取り組んでまいります。

令和7年4月 杉野 可愛



インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
教育長新年度挨拶	1~2
インデックス&ミニ・トピックス	3
令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」文部科学大臣表彰	4
子どもと親のサポートセンターより	5
令和6年度「県教委ニュース」掲載記事一覧	6~12
イベント情報(生涯学習課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

マンガ創作を通して コンテンツビジネスを体験! (県立市川工業高等学校)

千葉県教育委員会では、(株)ディジッヂ御協力のもと、県立高校及び県立特別支援学校の生徒を対象に、4コマ漫画制作を通じてコンテンツビジネスを体験する取組を実施しました。10月~12月にかけて、4コマ漫画の作品募集を行い、各県立学校より53点の作品が応募されました。

応募された作品の中から、県立市川工業高等学校2年 正楽 恵麻さんの作品が、ディジッヂ賞を受賞し、3月19日(水)に授賞式を行いました。

授賞式では、賞状と賞品の授与だけでなく、(株)ディジッヂの方から、4コマ漫画を作成する上でのアドバイスをいただくなど、実りある時間となりました。

お正月



受賞作品



表彰状贈呈式の様子
(県立市川工業高等学校にて)

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール : https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(←ここをクリック\)](#)

令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」文部科学大臣表彰

この表彰は、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりを進め、未来を担う子供たちの成長を地域全体で支える社会の実現を目指すことを目的に、**学校と地域が連携・協働し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に実施する**取組のうち、その内容が他の模範として認められるものに対し、文部科学大臣が隔年で表彰を行うものです。今年度、千葉県からは3校の取組が受賞しました。

工夫・ポイント・特徴的な取組

受賞校① 県立下総高等学校 学校運営協議会・地域学校協働活動

■学校運営協議会

年3回協議会を開催している。学校教育活動支援・地域連携推進・広報活動推進の3つの分科会を設け、分科会での話し合いを踏まえ、全体会での熟議を深めている。

【学校教育活動支援】

- ・3年生の進学・就職試験における**面接練習**では、委員が**面接官役**となって指導している。
- ・各学科代表生徒による課題研究発表会に出席してもらい、講評を委員にお願いしている。

【地域連携推進】

- ・地元印旛沼漁業協同組合の協力を得て、**園芸科では利根川の特定外来種（アメリカナマズ）を原料とした液肥の開発**を行い、レタスやメロンの栽培に使用し、成果を上げている。
- ・成田国際空港株式会社から第三滑走路造成工事に伴う、**伐採木チップの提供を受け、畑の被覆材等に利用しエコ野菜の栽培**に取り組んでいる。その収穫した野菜を成田国際空港株式会社の**社員食堂で『下総高校DAY』**を設けて、**食材として使用**してもらったり、園芸科生徒が自ら販売を行ったりしている。
- ・3学科で**隣地にある義務教育学校との交流**を積極的に行っている。
園芸科：生徒が小学生のさつまいもの植え付けや芋掘りの手助けをする。
自動車科：生徒が小学生のレスキューロボット作製の補助をする。
情報処理科：生徒が中学1年生のプログラミング学習の補助をする。



【広報活動推進】

- ・委員が**学校との橋渡し**となり、地元ショッピングモールでの**学校紹介**を兼ねた3学科合同のイベントが実現した。
- ・学校紹介のチラシ『**小御門かわら版**』を委員が企画・編集を行い、中学校訪問等を通じて、直接中学生に手渡されるとともに、駅や市役所、公民館などに設置し、本校の教育活動について市民への発信源となっている。
- ・地元FMラジオ局「ラジオ成田」に生徒や職員が出演して、学校での取組を紹介している。
- ・中学校や外部での**高校説明会**等の機会に、生徒が自分たちの取組を発表している。



工夫・ポイント・特徴的な取組

受賞校② 柏市立土南部小学校 学校運営協議会

教職員への聞き取り

校長が主体となり、教職員へ「地域の人たちに手伝ってほしいこと」についてアンケートを実施。

アンケート結果を整理

「学校における働き方改革 特別部会資料」を参考に、

- ①基本的には学校以外が担うべき業務
- ②学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務
- ③教師の業務だが負担軽減が可能な業務の3つに振り分け、委員へ共有し協議。
⇒「それは学校がやるべきことでは？」という忌憚のない意見もあった。

学校参観を実施

学校運営協議会で校内参観を実施。実際の学校現場を委員全員で確認・共有。

地域の力を学校に

学校として欲しい力と、地域の力を組み合わせ組織立て

- ①安全 ②環境 ③学習 ④生活の4グループとした。



工夫・ポイント・特徴的な取組

受賞校③ 市川市立第四中学校 学校運営協議会（第四中ブロック地域学校協働本部）

①コミュニティカレンダー

平成30年7月から始め、『子どもに関心をもち、子どもたちにとって良い環境をつくり、地域全体が暮らしやすく、地域の活性化につながるように』という願いを込めて作成、発行をしている。令和6年7月で第20弾となったが、この願いは変わらずに続いている。コロナ禍では、学校や地域の情報集めがなかなか進まず、発行ページが少なくなったこともあったが、現在では、内容も充実している。掲載している内容として、

- ・3か月分の四中ブロックの学校行事、地域行事、市川市の行事
 - ・ブロック内の学校の様子、児童生徒数、校長先生、教頭先生の名前
 - ・地域の公民館の行事、ヘルマークなどボランティア募集、地域行事の詳細など
- 多くの情報が掲載されていて、全児童生徒の家庭、地域の自治会などに配付し、「学校、地域の情報がよくわかり、カレンダーを毎回楽しみにしている。」という声もあり、コミュニティカレンダーが地域に浸透している。

②地域とともにある学校づくり交流会（含3校合同学校運営協議会）

令和元年度から『地域とともにある学校づくり交流会』という形でスタートした。第四中ブロック3校の合同学校運営協議会を兼ねて実施しており、学校運営協議会委員だけでなく、各校のボランティアの方々、公民館、教育委員会、地域学校協働活動推進員などが参加している。内容として、各学校の紹介や三校での取り組み、市川市少年センターから防犯や子どもからの相談に関するこの報告を行っている。

また、交流会では、子どもたちにとっての危険箇所や危険な行動について意見交換を行い、地域全体で見守りを行うことなど確認した。地域の方々が見守りを行う際に、身元が分かりやすいように令和5年度にリストバンドを作成し、安心して子どもたちに声かけができるようにしている。



担当：教育振興部生涯学習課

子どもと親のサポートセンターより

相談窓口を紹介します

◆SNS相談

面と向かっては相談できないこと、思い悩んでいることがあれば、お気軽に相談してください。専門のカウンセラーが、みなさんの悩みに応えます。

- ◇実施日 毎週火曜日・木曜日・日曜日 18時から22時
- ◇対象 小学校4年生～高校生
- ◇相談方法 右の二次元コードでLINEアプリを読み取り、友だち追加してメッセージを送ると、専門のカウンセラーが相談に応えます。
- ◇毎日相談 ・令和7年4月24日(木)～5月8日(木)、8月21日(木)～9月7日(日)
・令和8年1月4日(日)～13日(火)は毎日相談を実施します。

SNS相談 二次元コード



◆ワンストップ・オンライン相談

Zoomを使った相談です。顔を出さずにチャットや音声で相談できます。

- ◇対象 小学生～高校生、保護者、教職員
- ◇相談時間 月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで
- ◇申込方法 右の二次元コード又は下記 URL より Web 予約受付可
当日予約可
- ◇ホームページのURL: https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve_online

ワンストップ・オンライン相談
二次元コード



◆電話相談 ※24時間受付

「子サポフリーダイヤル」(電話番号)0120-415-446
「24時間子供SOSダイヤル」(フリーダイヤル)(電話番号)0120-0-78310

◆メール相談

saposoudan@chiba-c.ed.jp

※件名は必ず「相談」としてください。件名がない場合お返事ができないこともあります。

※迷惑メール対策等の設定をされている方は、上記のアドレスからメールが受信できるように、メールの設定をご確認ください。

※サポートセンターからの返信は、数日かかることがあります。

いつでも、ご相談ください♪



千葉県子どもと親のサポートセンター
マスコットキャラクター こさほん

令和7年度休日開放事業 教育相談講演会を実施します

教育相談講演会を本年度も2回実施いたします。会場にお越しになれない方も、本年度はオンラインでの参加ができますので、是非御参加ください。

当センターのホームページ(<https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/html/>)に最新情報が掲載されていますので、御確認下さい。

- ◇対象 教育関係者、県民
- ◇日程 ①6月14日(土)9時～12時、②11月22日(土)9時～12時
- ◇会場 千葉県総合教育センター 大ホール(JR幕張駅から徒歩20分)
- ◇内容 ①「子供のストレス理解と対処—家庭と学校にできること—」(仮)
②「児童相談所の実践から学ぶ子供とのコミュニケーション」(仮)
- ◇定員 200人
- ◇申込方法 ※参加申込の際は必ず「対面」か「オンライン」かの参加方法をお伝えください。
 - ・電話 043-207-6034
 - ・メール saposoudan@chiba-c.ed.jp
 - ・FAX 043-207-6041

『令和6年度県教委ニュース』掲載記事一覧

令和6年度は各月2回発行いたしました。(年間24回)
 掲載記事一覧を御覧になって、気になる記事がありましたら、下記 URL より御覧ください。
 県教委ニュース URL : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/news/r6/index.html>

4月-1号

- ・教育長新年度挨拶
- ・令和6年度から教員不足解消に向けて奨学金返還緊急支援事業を始めます！
- ・学校人権教育指導資料第44集を活用し、人権教育を推進しよう！
- ・「令和5年度魅力ある県立学校づくり大賞」
 (特別賞：県立市原特別支援学校つるまい風の丘分校)
- ・「子どもと親のサポートセンター」の新たな事業について
- ・中学生向けオンライン授業～令和6年度より開始します～
- ・県内学校ミニ・ニュース(鋸南町立鋸南中学校)

ミニ・トピックス：英語で落語対抗戦！（県立東葛飾中学校）



4月-2号

- ・千葉県不登校児童生徒の教育機会の確保に関する施策を総合的に推進するための基本方針
- ・令和5年度第12回、第13回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・千葉県県立学校チャレンジ応援基金寄附金募集中
- ・県内学級担任紹介(鋸南町立鋸南小学校)

ミニ・トピックス：決意と祈りの灯をみつめて（県立幕張総合高等学校）



5月-1号

- ・心のバリアフリー教育グッドプラクティス顕彰最優秀賞授与式について
- ・「自転車乗車用ヘルメット」寄贈式を開催！
- ・グローバル体験事業について
- ・令和6年度教育CSR 学校現場における「出前授業」の活用について
- ・「令和5年度魅力ある県立学校づくり大賞」優秀賞：千葉工業高等学校
- ・千葉県子どもと親のサポートセンターの事業について

ミニ・トピックス：台湾姉妹校（陽明高級中等学校）の来校・交流
 (県立成田国際高等学校)



5月-2号

- ・令和6年度第1回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・オリンピック・パラリンピックを目指すジュニアアスリートの紹介
- ・そのイラスト、使っても大丈夫？

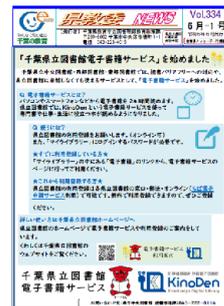
ミニ・トピックス：生徒の多様な進路に応える（県立九十九里高等学校）



6月-1号

- ・「千葉県立図書館電子書籍サービス」を始めました
- ・令和6年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展 工夫作品・科学論文を募集
- ・令和6年度 千葉夢チャレンジ体験スクール
- ・「令和5年度魅力ある県立学校づくり大賞」優秀賞：仁戸名特別支援学校
- ・千葉県子どもと親のサポートセンターの事業について
- ・県内学校ミニ・ニュース（船橋市立若松小学校）

ミニ・トピックス：夢を支えるライフプラン設計を考える（県立匝瑳高等学校）



6月-2号

- ・2024 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・令和6年度第2回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・展示リニューアル！発掘調査で見つかった「石器」を公開中
- ・県内学級担任紹介（市川市立福栄中学校）

ミニ・トピックス：全国の学校初！「衛生用品防災備蓄自動販売機」を設置しました。（県立八街高等学校）



7月-1号

- ・県教育委員会の国際教育交流について
- ・読書バリアフリー資料紹介セットの貸出を始めました
- ・長生特別支援学校 安全功労者 内閣総理大臣表彰 受賞
- ・令和5年度「魅力ある県立学校づくり大賞」優秀賞：長生特別支援学校
- ・県立千葉中学校 学校説明会のお知らせ
- ・県立東葛飾中学校 学校説明会のお知らせ
- ・子どもと親のサポートセンター相談窓口の紹介
- ・県内学校ミニ・ニュース（流山市立流山小学校）

ミニ・トピックス：ビーチコーミング（海岸の清掃）を実施（県立大原高等学校）



7月-2号

- ・令和6年度第3回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・2024 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・令和6年度いきいきちばっ子「オリジナル弁当コンクール」
- ・県内学級担任紹介（流山市立流山小学校）

ミニ・トピックス：設立総会開催される「ふくしコンソーシアムちば」
（県立松戸向陽高等学校）



8月-1号

- ・全国高等学校総合体育大会「千葉県選手団激励会」
- ・ちば起業家育成プログラム U25 編
- ・災害発生時の心得～おやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～
- ・オンライン授業配信（エデュオプちば）
- ・令和5年度「魅力ある県立学校づくり大賞」優秀賞：野田特別支援学校
- ・子どもと親のサポートセンター相談窓口の紹介
- ・県内学校ミニ・ニュース（匝瑳市立野栄中学校）

ミニ・トピックス：中学生理科実験教室 Kenkashi～未来の科学者を育成します～
（県立柏高等学校）



8月-2号

- ・第106回全国高等学校野球選手権千葉県大会
- ・令和6年度第4回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・令和9年度インターハイのシンボル募集中！！
- ・2024 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・公立小・中・高・特別支援学校の講師登録は便利な電子申請がおすすめです！
- ・地域リハビリテーション出前講座
- ・県内学級担任紹介（酒々井市立大室台小学校）

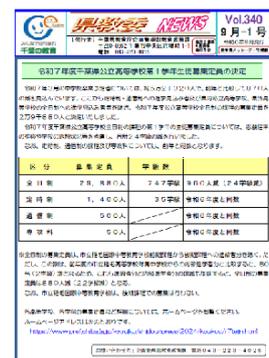
ミニ・トピックス：銚子信用金庫 8 階ロビーから臨場感あふれる花火大会を観賞
（県立銚子特別支援学校）



9月-1号

- ・令和7年度千葉県公立高等学校第1学年生徒募集定員の決定
- ・令和6年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展一般公開の御案内
- ・オンライン授業配信（エデュオプちば）
- ・子どもと親のサポートセンターより
- ・県内学校ミニ・ニュース（九十九里町立九十九里小学校）

ミニ・トピックス：第9回全国ボッチャ選抜甲子園
船橋夏見特別支援学校が優勝しました！



9月-2号

- ・令和6年度グローバル体験事業を開催
- ・千葉の先生になって あなたらしい葉をひらこう
- ・令和6年度第5回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・はたらくってカッコいい～県庁こども参観日～
- ・令和6年度中学生・高校生との交流会
- ・2024 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・県内学級担任紹介（茂原市立本納小学校）



ミニ・トピックス：日本語学校・千葉大学の留学生との交流会を開催しました！（県立土気高等学校）

10月-1号

- ・令和6年度全国高等学校総合体育大会優勝チーム・優勝者の表敬訪問
- ・千葉県高等学校産業教育フェア・千葉県特別支援学校ものづくりフェア
- ・子どもと親のサポートセンターより
- ・令和6年度 健康ちば推進県民大会
- ・国際理解セミナーの開催
- ・県内学校ミニ・ニュース（鴨川市立長狭小学校・長狭中学校）



ミニ・トピックス：第15回全国和菓子甲子園 安房拓心高等学校の「食突モ～進」が優勝を勝ち取りました。（県立安房拓心高等学校）

10月-2号

- ・令和6年度第6回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・千葉県中学生・高校生留学フェア
- ・2024 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・土器ッと古代“宅配便”のご紹介
- ・県内学級担任紹介（鴨川市立天津小湊小学校）



ミニ・トピックス：ドイツ・デュッセルドルフ市の高校生が本校を訪問しました（県立佐倉高等学校）

11月-1号

- ・令和6年度 教育功労者表彰
- ・県立高校における1人1台端末の活用
- ・子どもと親のサポートセンターより
- ・県内学校ミニ・ニュース（習志野市立藤崎小学校）



ミニ・トピックス：Honda エコマイレτζチャレンジ全国大会 8連覇達成！（県立下総高等学校）

11月-2号

- ・令和6年度第7回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・2024 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・土器ッと古代“宅配便”のご紹介
- ・県内学級担任紹介（八千代市立阿蘇米本学園）

ミニ・トピックス：探究学習×アントレプレナーシップをテーマにした探究学習
（県立千葉商業高等学校）



12月-1号

- ・令和6年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展
- ・第62回千葉県高等学校定時制通信制総合文化大会
- ・千葉県総合教育センター・千葉県子どもと親のサポートセンター
令和6年度研究発表会
- ・子どもと親のサポートセンターより
- ・県内学校ミニ・ニュース（松戸市立ハケ崎小学校）

ミニ・トピックス：ウクライナ出身オルガさん講演会（県立鎌ヶ谷高等学校）



12月-2号

- ・千葉の先生になって あなたらしい葉をひらこう
- ・令和6年度第8回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・千葉県高等学校工業教育研究会 令和6年度第40回総合技術コンクール
- ・千葉県中学生・高校生留学フェアを開催
- ・令和6年度千葉県学校体育優良校・功労者表彰
- ・課題探究型キャリア教育ゼミの紹介
- ・土器ッと古代“宅配便”のご紹介
- ・県内学級担任紹介（松戸市立ハケ崎小学校）

ミニ・トピックス：『創立50周年記念式典及び記念講演会』を開催しました！
（県立市原緑高等学校）



1月-1号

- ・第1回学校歯科保健功労内閣総理大臣表彰
内閣総理大臣賞受賞（県立特別支援学校流山高等学園）
- ・株式会社ジモティー連携 学用品リユース事業「#ちばリユースクール」
- ・令和6年度『遊・友スポーツランキングちば』前期取り組み状況について
- ・子どもと親のサポートセンターより
- ・「令和6年度 房総の郷土芸能」のご紹介
- ・県内学校ミニ・ニュース（神崎町立米沢小学校）

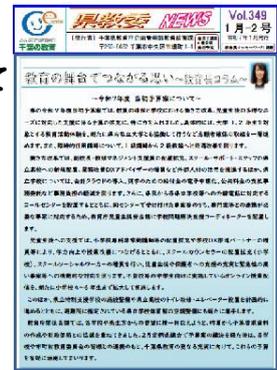
ミニ・トピックス：野村証券の講師による出前授業の実施～新NISAの仕組みを学び、将来のライフプランについて考える～（県立一宮商業高等学校）



1月-2号

- ・教育を舞台につながる思い～教育長コラム～
- ・令和6年度第9回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・令和6年度千葉県国際教育交流推進事業 台湾（桃園市）に高校生・教員を派遣
- ・2025 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・発表！「令和6年県教育界の主なできごと」
- ・土器ッと古代“宅配便”のご紹介
- ・県内学級担任紹介（富里市立富里南中学校）

ミニ・トピックス：いすみ鉄道へ手作りの千羽鶴を寄贈～復旧への願いを込めて～（県立大多喜高等学校）



2月-1号

- ・教育の舞台につながる思い～教育長コラム～
- ・千葉県マイクラフトコンテスト2024表彰式
- ・図書委員会に来なくていいんかい？
～県立千葉中学校図書委員会との連携イベント～
- ・子どもと親のサポートセンターより
- ・【参加募集】女子中高生・保護者・教育関係者「教室の外の理科の世界」
- ・県内学校ミニ・ニュース（勝浦市立勝浦中学校）

ミニ・トピックス：専門高校ならではの技術を生かして（県立市川工業高等学校）



2月-2号

- ・令和6年度第10回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・令和6年度第11回千葉県教育委員会会議（臨時会）の内容について
- ・2025 活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介
- ・【参加募集】女子中高生・保護者・教育関係者「教室の外の理科の世界」
- ・土器ッと古代「宅配便」のご紹介
- ・県内学級担任紹介（大網白里市立大網中学校）



ミニ・トピックス：ロボットプログラミング選手権 2024 全国大会 4 連覇達成！
（県立仁戸名特別支援学校）

3月-1号

- ・教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～
- ・心のバリアフリー教育～グッドプラクティス顕彰校決定～
- ・令和6年度千葉県国際教育交流推進事業 台湾派遣 成果報告会
- ・ちばの子供たちへの食育推進に関する連携協定について
- ・災害用伝言サービス～災害時の安否確認方法を確認しておきましょう～
- ・子どもと親のサポートセンターより
- ・県内学校ミニ・ニュース（市原市立五井小学校）



ミニ・トピックス：東京 2025 デフリンピックに向けて
～デフアスリートを招いての交流会を開催～（県立千葉聾学校）

3月-2号

- ・教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～
- ・令和6年度第12回千葉県教育委員会会議（臨時会）の内容について
- ・令和6年度第13回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について
- ・県立木更津東高等学校 文部科学大臣賞 ダブル受賞
- ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰
- ・第61回全国児童才能開発コンテスト科学部門、第68回日本学生科学賞、第83回全日本学生児童発明くふう展の入賞者が発表されました！！
- ・心のバリアフリー教育
- ・令和8年度 千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考
- ・単位制の高等学校で聴講生を募集します
- ・刊行物の御案内
- ・県内学級担任紹介（市原市立八幡中学校）



ミニ・トピックス：仲間とのマンガ創作を通して新たな自分を発見しよう
（県立磯辺高等学校）

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家



「ちばりすネット plus」でみんなの学びを応援！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座・イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット plus」を運用しています。

AIを活用し幅広く収集した「リカレントやスキルアップに関する情報」も含めた県内の生涯学習情報を発信しています！

その他にも、県内で活動する団体情報や講師情報などお役立ち情報がたくさん詰まっていますので、ぜひご活用ください。



▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

ホームページのURL：

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_24.html